

# プログラム

3月18日(月)

14:00– 受付開始

14:25–14:30 開会の挨拶

14:30–16:30 口頭セッション1 (1件あたり40分)

**O1-1** A Study on Population Size and Neighborhood Recombination in Evolutionary Many-Objective Continuous Optimization

Naoya Kowatari(Yokohama Rubber), Akira Oyama(JAXA), Hernan Aguirre, and  
Kiyoshi Tanaka(Shinshu University)

**O1-2** GAを用いた偏光変換機能を有するナノ構造光学素子の設計最適化  
嶺脇 隆邦、三宮 俊(リコー)

**O1-3** Concurrent Search of Optimal and Practically Desirable Solutions in Evolutionary Multi-Objective Optimization

Natsuki Kusuno, Hernan Aguirre, Kiyoshi Tanaka (Shinshu University), and  
Masataka Koishi (Yokohama Rubber)

16:30–16:50 休憩

16:50–18:20 基調講演 司会：半田(近畿大)  
進化計算と最適な複雑ネットワークの設計  
生天目 章(防衛大)

18:30– 懇親会

3月19日(火)

9:10- 受付開始

9:40-11:00 **ポスターセッション 1** 司会：永田（東工大）

- P1-1 PSOを用いた2段階探索法における効果的なアーカイブ保存法に対する検討  
平野 博之、吉川 大弘(名古屋大学)
- P1-2 強度分布特性を活かした進化型多目的最適化に基づく少数投影 CT 再構成アプローチの検討  
長舟 和馬、渡邊 真也、塩谷 浩之(室蘭工業大学)
- P1-3 ネットワーク上での繰り返し囚人のジレンマゲームにおける戦略進化  
須藤 堯彦、星野 洗一郎、能島 裕介、石淵 久生(大阪府立大学)
- P1-4 動的な人口変化を導入した島モデル型 Differential Evolution の提案  
串田 淳一、城戸 あゆみ、原 章、高濱 徹行(広島市立大学)
- P1-5 差分進化を用いた対比較ベース Tree 構造最適化手法の提案  
船木 亮平、村田 純一(九州大学)
- P1-6 大域的クラスタ指標に基づく距離学習への適応型差分進化法の適用  
小野 智司(鹿児島大学)、福井 健一(大阪大学)、堤田 沙由里、澤井 陽輔、中山 茂(鹿児島大学)  
沼尾 正行(大阪大学)
- P-7 Big-valley Explorer のための超楕円体更新アルゴリズムの効率化  
佐山 雄一、上村 健人、永田 裕一、小野 功(東京工業大学)

11:10-12:30 **口頭セッション 2 (1件あたり 40分)**

- O2-1 A Study on  $\epsilon$ -Mappings and Recombination Rate for Distribution Search in Evolutionary Many-objective Optimization  
Hernan Aguirre(Shinshu University), Akira Oyama(JAXA), and  
Kiyoshi Tanaka(Shinshu University)
- O2-2 確率的魚群モデルに基づく関数最適化法の提案  
内種 岳詞、福富 太郎、畠中 利治(大阪大学)

**13:40–15:00 ポスターセッション 2** 司会：半田（近畿大）

- P2-1** 進化型多目的最適化の局所探索時における動的重みベクトルの適応  
谷垣 勇輝、明渡 直哉、山根 優和、能島 裕介、石淵 久生 (大阪府立大学)
- P2-2** メタヒューリスティクスの解析に基づく探索アルゴリズムの提案  
小野寺 龍大、田村 健一、安田 恵一郎 (首都大学東京)
- P2-3** 適応型ニッチング差分進化法の提案と真贋判定可能な二次元コード用電子透かし設計問題への応用  
小野 智司、坂口 裕一、前原 武、宮本 龍二、谷山 大介、池田 亮、中山 茂 (鹿児島大学)
- P2-4** exploration から exploitation への変化を加速する手法の提案  
高木 英行、裴 岩 (九州大学)
- P2-5** 離散的なメモリを用いた適応 DE  
田邊 遼司 (上智大学)、福永 Alex (東京大学)
- P2-6** Genetic Algorithm を用いた自動採譜システムの作成  
久保 正男、野口 彩美、佐藤 浩 (防衛大学校)
- P2-7** 多目的関数最適化のためのパレートフロントの被覆度を重視した世代交代モデルの提案  
宮崎 諒、濱田 直希、永田 裕一、小野 功 (東京工業大学)
- P2-8** 転移学習を用いた個体選択による差分進化の性能向上  
雀堂 浩司、ダヌシカ ボレガラ、伊庭 斉志 (東京大学)

**15:10–16:30 口頭セッション 3 (1 件あたり 40 分)**

- O3-1** 動的生成マルコフ連鎖モンテカルロ法と JSS への応用  
李 建勲、宗久 知男 (山梨大学)
- O3-2** 不確かな環境下での関数最適化のための進化アルゴリズムの提案  
益富 和之、永田 裕一、小野 功 (東京工業大学)

**16:30–16:35 閉会の挨拶**